

I 岐阜県農業の概要

岐阜県農業の特色

岐阜県農業は、「日本の縮図」ともいえる変化に富んだ自然条件と大消費地に比較的近い立地条件を生かして多彩に営まれています。とりわけ、美濃から飛騨にかけて多種多様な作物が周年にわたって栽培され、いつでも新鮮な農産物が供給できるということが特長となっており、主な銘柄品は水稻「ハツシモ」をはじめ、「富有柿」、「飛騨牛」など数多くあります。

岐阜、西濃地域では、トマト、いちご、きゅうり等の施設野菜や、ほうれんそう、えだまめ、だいこん、にんじん等の露地野菜、かき、なし等の果樹、切りバラや鉢物等の花きが栽培されているほか、稻、麦、大豆の土地利用型作物が南西部において盛んに作付けされています。また、中濃、東濃地域では、夏秋トマト、夏だいこん、くり、花きの栽培のほか、豚や鶏の中小家畜生産と酪農が行われています。

飛騨地域の農業は、夏期の冷涼な気候を生かして夏秋トマト、夏ほうれんそうなどの野菜類、もも、りんごなどの果樹、夏ぎく等の花きの栽培、広大な山地を利用した肉用牛の生産、酪農が行われています。

また、水産業では、アユやマス類を中心とした河川漁業や養殖漁業が中心となっています。



岐阜県農業の主要指標

区分	単位	岐 阜 縿				全 国		令. 4／平. 24		対全国比		資料			
		平. 24	全国順位	令. 4	全国順位	平. 24	令. 4	岐阜県	全国	平. 24	令. 4				
総面積	km ²	10,621	7	10,621	7	377,960	377,973	100.0	100.0	2.81	2.81	国土地理院「令和4年全国都道府県市町村別面積調(10月1日時点)」<R4.12.19公表>			
総人口	千人	2,061	17	1,961	17	127,515	125,502	95.1	98.4	1.62	1.56	総務省統計局「人口推計(令和3年10月1日現在)」<R4.4.15公表>			
基幹的農業従事者	人	*	35,452	26	○	21,064	28	*	2,051,437	○	1,363,038	59.4	66.4	1.73	1.55
総農家数	戸	*	70,770	12	○	48,936	11	*	2,527,948	○	1,747,079	69.1	69.1	2.80	2.80
販売農家	戸	*	36,345	21	○	19,924	24	*	1,631,206	○	1,027,892	54.8	63.0	2.23	1.94
主農業家	戸	*	3,105	35	○	1,999	32	*	359,720	○	230,855	64.4	64.2	0.86	0.87
準主農業家	戸	*	7,227	22	○	2,326	25	*	388,883	○	142,538	32.2	36.7	1.86	1.63
副業的農家	戸	*	26,013	9	○	15,854	17	*	882,603	○	663,949	60.9	75.2	2.95	2.39
農業経営体数	経営体	*	37,287	21	○	21,015	24	*	1,679,084	○	1,075,705	56.4	64.1	2.22	1.95
個人経営体数	経営体	*	36,517	21	○	20,179	24	*	1,643,518	○	1,037,342	55.3	63.1	2.22	1.95
団体経営体数	経営体	*	770	20	○	836	29	*	35,566	○	38,363	108.6	107.9	2.16	2.18
法人経営体数	経営体	*	473	16	○	675	18	*	21,627	○	30,707	142.7	142	2.187	2.20
耕地面積	ha		57,600	25		54,800	25		4,549,000		4,325,000	95.1	95.1	1.27	1.27
田面積	ha		44,200	21		42,000	20		2,469,000		2,352,000	95.0	95.3	1.79	1.79
畑面積	ha		13,400	31		12,800	30		2,080,000		1,973,000	95.5	94.9	0.64	0.65
一戸当たり平均耕地面積	a		81.4	-		112.0	-		179.9		247.6	137.6	137.6	45.2	45.2
農業産出額	億円		1,147	27	*	1,104	30		86,106	*	88,600	96.3	102.9	1.33	1.25
耕種	億円		765	30	*	679	30		58,994	*	53,989	88.8	91.5	1.30	1.26
畜産	億円		380	22	*	424	22		26,531	*	34,062	111.6	128.4	1.43	1.24
加工農産物	億円		1	26	*	1	28		581	*	549	100.0	94.5	0.17	0.18
生産農業所得	億円		396	27	*	429	28		29,772	*	33,653	108.3	113.0	1.33	1.27
内水面漁業河川漁獲量	t		399	12	*	271	9		34,227	*	18,904	67.9	55.2	1.17	1.43
内水面漁業養殖生産量	t		1,396	6	*	1,137	6		39,018	*	32,854	81.4	84.2	3.58	3.46

[注] 「*」は平成22年データ、「○」は令和2年データ、「☆」は令和3年データです。

[注] 「主業農家」「準主業農家」「副業的農家」の戸数は、2020年農林業センサスから「農業経営体数」の内訳となりましたので、合計値が総農家数の内訳である販売農家と一致しません。

[注] 農業産出額のうち、全国値は農業総産出額であるため、都道府県別の農業産出額の合計と一致しません。

岐阜県農業の全国における位置等

区分	1位	2位	3位	全国	岐阜県			単位	年次	資料	
					全國順位	中部9県順位	数量等				
総面積	北海道	岩手	福島	377,973	7位	2位	10,621	km ²	R4	国土地理院「令和4年全国都道府県市区町村別面積調(10月1日時点)」<R4.12.19公表>	
年間日照時間	山梨	高知	群馬	1,916	7位	3位	2,109	時間	H3～R2	気象庁「平年値(1991～2020年)」(日照時間)<R3.3.24公表>	
総人口	東京	神奈川	大阪	125,502	17位	4位	1,961	千人	R3	総務省統計局「人口推計(令和3年10月1日現在)」<R4.4.15公表>	
総農家数	長野	茨城	兵庫	1,747,079	11位	4位	48,936	戸	R2	農林水産省「2020年農林業センサス(農林業経営体調査)」<R3.4.27確報>	
基幹的農業従事者	北海道	茨城	長野	1,363,038	28位	4位	21,064	人	R2	農林水産省「令和4年耕地面積(7月15日現在)」<R4.10.28公表>	
耕地面積	北海道	新潟	茨城	4,325,000	25位	6位	54,800	ha	R4	農林水産省「令和3年農業産出額及び生産農業所得(都道府県別)」<R4.12.27公表>	
農業産出額	北海道	鹿児島	茨城	88,600	30位	4位	1,104	億円	R3	農林水産省「令和4年産水陸穀の収穫量」<R4.12.9公表>	
農作物収穫量等	水陸稻	新潟	北海道	秋田	7,269,000	26位	8位	100,800	t	R4	農林水産省「令和4年産4麦の収穫量」<R4.11.29公表> 農林水産省「令和3年産大豆の収穫量」<R4.6.30確報> 農林水産省「令和3年産野菜生産出荷統計」<R4.12.20確報>
	麦	北海道	佐賀	福岡	1,220,000	15位	6位	13,100	t	R4	
	大豆	北海道	宮城	秋田	246,500	16位	5位	3,020	t	R3	
	だいこん	千葉	北海道	青森	1,251,000	17位	2位	19,200	t	R3	
	にんじん	北海道	千葉	徳島	635,550	12位	2位	6,700	t	R3	
	きゅうり	宮崎	群馬	埼玉	551,300	26位	3位	5,730	t	R3	
	ほうれんそう	埼玉	群馬	千葉	210,500	6位	1位	11,800	t	R3	
	トマト	熊本	北海道	愛知	725,200	7位	2位	26,100	t	R3	
	えだまめ	北海道	群馬	千葉	71,500	13位	1位	1,190	t	R3	
	いちご	栃木	福岡	熊本	164,800	12位	3位	3,160	t	R3	
	かき	和歌山	奈良	福岡	187,900	4位	1位	12,600	t	R3	
	くり	茨城	熊本	愛媛	15,700	4位	1位	685	t	R3	
	花き出荷量 (鉢物類)	愛知	埼玉	静岡	188,600	4位	2位	12,700	千鉢	R3	農林水産省「令和3年産花き生産出荷統計」<R4.10.20確報>
	茶(荒茶生産量)	静岡	鹿児島	三重	77,200	-	-	-	t	R4	農林水産省「令和4年産茶の摘採面積、生葉取扱量及び荒茶生産量」<R5.2.17第1報>
	収織量	群馬	栃木	福島	80	13位	2位	0.7	t	R3	(一財)大日本蚕糸会「シルクレポート2022年4月号No.73」<R4.4.1発行>
畜産飼養頭羽数	乳用牛	北海道	栃木	熊本	1,330,000	28位	5位	5,450	頭	R4	農林水産省「畜産統計(令和4年2月1日現在)」<R4.11.30確報>
	肉用牛	北海道	鹿児島	宮崎	2,614,000	21位	2位	32,900	頭	R4	
	豚	鹿児島	宮崎	北海道	8,949,000	23位	3位	89,700	頭	R4	
	採卵鶏 (成鶏めす)	茨城	千葉	鹿児島	137,291	15位	4位	4,089	千羽	R4	
	羽出荷数 肉用若鶏	宮崎	鹿児島	岩手	719,259	24位	3位	4,138	千羽	R4	
水産	あゆ漁獲量	滋賀	茨城	栃木	1,854	5位	2位	206	t	R3	農林水産省「令和3年漁業・養殖業生産統計」<R4.5.27公表>
	あ養殖收穫量	愛知	岐阜	和歌山	3,909	2位	2位	838	t	R3	
	ます類 ま養殖收穫量	長野	静岡	山梨	6,138	6位	3位	298	t	R3	

[注] 中部9県とは、長野、静岡、富山、福井、石川、岐阜、愛知、三重、滋賀県をいう。

[注] 農業産出額のうち、全国値は農業総産出額であるため、都道府県別の農業産出額の合計と一致しません。

[注] 県の農作物収穫量等のうち、令和3年度の茶は主産県以外の調査データがありません。

県内産業のなかの農業

○農業は県内総生産の0.8%、492億円

令和元年度の県内総生産（名目）は7兆9,368億円で、前年度に比べ1%減少しました。このうち農業は492億円で、前年度に比べ4%減少、水産業は22億円で27%増加し、農業及び水産業の第1次産業に占める割合は86.1%となっています。

産業別 県内総生産（名目）

(単位：百万円)

年度	平成28年度	構成比	平成29年度	構成比	平成30年度	構成比	令和元年度	構成比	対前年度
第1次産業	67,007	0.87%	68,181	0.87%	61,416	0.77%	59,655	0.75%	△1,761
うち農業	56,713	0.74%	57,693	0.74%	51,055	0.64%	49,182	0.62%	△1,873
うち水産業	2,256	0.03%	2,377	0.03%	1,726	0.02%	2,187	0.03%	461
第2次産業	2,536,828	33.1%	2,613,033	33.3%	2,754,231	34.4%	2,656,615	33.5%	△97,616
第3次産業	5,033,755	65.7%	5,130,865	65.5%	5,164,096	64.4%	5,197,961	65.5%	33,865
県内総生産 (名目)	7,661,237	100%	7,836,854	100%	8,015,337	100%	7,936,830	100%	△78,507

県統計課「令和元年度県民経済計算」

(注) 第1次～第3次産業の合計は、「輸入品に課される税・関税」「総資本形成に係る消費税」が加算・控除前のため、県内総生産とは一致しません。

県内総生産…県内各経済部門によって新たに生み出された価値の総額

第1次産業の構成比について、1%を下回ることから、小数第2位まで記載
四捨五入により合計が一致しないことがあります。

○第1次産業は県内純生産の0.7%、409億円

県内純生産は（要素所得）は5兆4,599億円で前年度に比べ2%減少しました。このうち、第1次産業は409億円で前年度に比べ3%減少しました。

産業別 県内純生産（要素所得）

(単位：百万円)

年度	平成28年度	構成比	平成29年度	構成比	平成30年度	構成比	令和元年度	構成比	対前年度
第1次産業	47,272	0.9%	49,491	0.9%	42,014	0.8%	40,855	0.7%	△ 1,159
第2次産業	1,659,622	31.2%	1,709,764	31.4%	1,820,456	32.7%	1,698,190	31.1%	△ 122,266
第3次産業	3,608,817	67.9%	3,682,920	67.7%	3,700,353	66.5%	3,720,857	68.1%	20,504
県内純生産 (要素所得)	5,315,712	100%	5,442,175	100%	5,562,824	100%	5,459,902	100%	△ 102,922

県統計課「令和元年度県民経済計算」

(注) 県内純生産（要素所得）…県内総生産から固定資本減耗と生産・輸入品に課される税を控除し、補助金をえたもの
四捨五入により合計が一致しないことがあります。

○農業は県内の就業者総数の3.5%、3万4,692人

県内の就業者総数（就業地ベース）は99万7,577人で、前年度に比べ0.1%減少しました。このうち、農業は3万2,478人で前年度に比べ0.05%減少、水産業は219人で2.7%減少しました。

産業別 就業者数（就業地ベース）

(単位：人)

年度	平成28年度	構成比	平成29年度	構成比	平成30年度	構成比	令和元年度	構成比	対前年度
第1次産業	34,782	3.48%	34,780	3.48%	34,756	3.48%	34,692	3.48%	△ 64
うち農業	32,403	3.24%	32,453	3.25%	32,494	3.25%	32,478	3.26%	△ 16
うち水産業	236	0.02%	230	0.02%	225	0.02%	219	0.02%	△ 6
第2次産業	331,289	33.1%	332,346	33.3%	326,867	32.7%	329,295	33.0%	2,428
第3次産業	633,701	63.4%	631,429	63.2%	636,770	63.8%	633,590	63.5%	△ 3,180
合計	999,771	100%	998,555	100%	998,392	100%	997,577	100%	△ 815

県統計課「令和元年度県民経済計算」

※「令和元年度県民経済計算」の数値は、推計の基準年の変更や最新の国際基準への対応などにより、過去に遡り、大幅に値が変更されています。

※第1次産業の構成比について、数値が小さいことを踏まえ、小数第2位まで記載しています。

※四捨五入により合計が一致しないことがあります。